

第5回壮警町町づくり審議会会議結果

■日 程 令和2年2月13日（木曜日） 午後6時25分～午後7時20分

■場 所 壮警町役場 2階大会議室

■出席委員 会 長 清水 修
副 会 長 木村 大作
委 員 川南 恵美子 柴田 暦章 高橋 仙行
松原 宣彦

■欠席委員 土屋 知実 富田 和也 中山 茂樹 藤澤 憲隆

■役場出席者 企画財政課長 上名 正樹
企画財政主幹 作田 宏明
企画財政課係長 武岡 忍
企画財政課主事 谷永 直樹

- 会議次第
1. 開会
 2. 諮問にかかわる審議について
・第5次壮警町まちづくり総合計画（案）について
 3. 答申案について
 4. その他
 5. 閉会

1. 開会

2. 諮問にかかわる審議について

- ・第5次壮警町まちづくり総合計画（案）について
事務局から説明

○審議会委員：私が前回発言した堆肥センターのことについては、どのような扱いになったのか。

○町：堆肥センターについては、今後の方向性を判断しているところであることから、基本計画には掲載していない。しかし、基本計画は5年経った後で、見直しを考えているので、そのときの情勢を見て考えていきたいと思っている。

○町：36ページの防災目標も変更しており、目標値に現状（1自治会）より増加とあるが、1自治会の後ろに括弧で団体という言葉を入れた。このことについては、単独の自治会だけではなくて、自治会同士が連携した組織や団体での結成も可能なため、そのようにしているところである。単独でも自主防災組織を結成するのは難しく、複数自治会となるとさらに難しいこともあるが、防災意識の向上や自主防災組織結成に向けた啓発活動をしていきたいと考えている。

3. 答申案について

- 審議会委員：このようなことを聞いて申し訳ないが、まちづくりのまちは漢字なのか平仮名なのか。町づくり審議会は漢字となっている。
- 町：一般的には平仮名である。ただ、町づくり審議会については、条例が漢字の町になっているため、このような標記になっている。
- 審議会委員：鑑文の文章で、第5次壮瞥町まちづくり総合計画の基本構想、基本計画については、本町の現状及び課題の分析を行い策定されたものと認識しておりますとあるが、まだ策定はされていない。また、答申の主体は審議会なので、分析してまちづくりの方向性を審議してきたということを書いてから、その結果、次の4つの施策を立てましたということを書いて、そして、積極的にこれを活用したまちづくりを進めていってくださいという流れになると思っている。
- 町：修正させていただく。
- 審議会委員：審議会が作ったことにしておかなければならない。
- 町：その他何でも構わないので、全体をとおしてご意見をいただければと思う。
- 審議会会長：パブコメではどのような意見があったのか。
- 町：一人からご意見があった。内容としては、自主防災組織、国際雪合戦、ジオパーク推進協議会、災害時における避難所生活、災害時の職員等の対応マニュアルに関することであり、今月中には町の回答をHPに掲載したいと考えている。
- 審議会委員：今のパブコメを聞いて考えたことが、40ページにジオパークの推進について記載されているが、42ページの生涯学習の推進のところではジオパークのことが書かれていないのは残念である。せっかくジオパークがあるので、子どもからお年寄りまでがジオパークを楽しむようなことが書かれていればいいと思う。ふるさとに愛着を持ってもらうことにもつながる。生涯学習の中でジオパークと何らかの関わりがあればいいのかなと思っている。
- 審議会委員：学校教育の部分では、42ページの主な施策の青少年教育の内容に体験活動機会の充実や各種事業における学校教育と社会教育の連携強化と位置付けられているので、その具体的な事業として今言われたようなことをカバーできているのかなと思っている。ただ、もう少しジオパークの色を出すかどうかについては、検討していけばいいのかなとは思いますが、全く何も位置付けていないということではないと思う。
- 町：43ページの(2)子育て支援の推進にも今言われたような子ども郷土史講座のことや、主な施策にも地域学習・体験活動の提供ということで盛り込んでおり、ここでの意味合いはジオパークを知ることや防災教育のことなどいろいろ含んでいるところではあるが、もう少し具体的にジオパークのことをということであれば、考えさせていただきたい。
- 審議会委員：町民にあまり浸透していない部分もあると思うので、町民自体が壮瞥町はジオパークだから観光客が来てくれているのだというのを理解していただきたいと思っている。何かしらジオパークに触れられる機会があれば町民の意識も変わるのかなと思っている。
- 町：検討させていただきたい。
- 審議会委員：各ジオサイトにどのくらい人が来ているかのデータはあるのか。
- 審議会委員：各ジオサイトごとにはないが、ロープウェイに来ている人は何人いるかはわかる。
- 町：ジオサイトでは草刈り等を実施しているが、何人来ているかというのは把握していない。洞爺湖有珠火山マイスターネットワークでは、何人にガイドをしたかはわかっている。

- 審議会会長：本日出た意見を反映するためには修正が必要となるが、どのような取り扱いになるか。
- 町：修正した部分を送付するようにしたい。
- 審議会委員：変更の承諾は会長に一任したいと思う。そのことをこの場で承認すればいいと思う。
- 審議会会長：私に一任していただくということによろしいか。
- 委員各位：異議なし。
- 町：答申日程については、来週の19、20、21日で考えている。日程については、会長と調整させていただきたいと思っている。
- 審議会会長：拙い進行で、皆様の意見を引き出せたかはわからないが、長い間ありがとうございました。
- 町：本日で町づくり審議会は最後である。委員の皆様には、大変お忙しい中、各種懇談会への出席を始め、計画策定にご尽力をいただき、誠にありがとうございました。今後は将来像に掲げた「笑顔あふれる元気なまちそうべつ」の実現に向けて、実行していくことが大事である。壮瞥町が持続可能なまちとなるために総合計画に掲げたことに取り組んでいきたい。今後も委員の皆様にはご助言をいただければとありがたいと思っている。本当にありがとうございました。